



—町のスローガン—

豊かな自然みんなで

拓く町 伸びる町

- 9月定例町議会……………2・3
- 59年度一般会計決算………4・5
- カメラルポ（合併30周年  
記念植樹）……………8・9
- まちの話題……………10・11



猛練習に励む隊員（9/29・有鄰館前）

**めざせ!! 全国制覇**  
大琴婦人消防隊が全国婦人消防操法訓練大会へ

このほど秋田市で行われた、第22回全  
県婦人消防訓練大会で、本荘市由利郡の代表  
として出場した大琴婦人消防隊がみごと優勝、今月  
下旬に行われる全国大会への出場権を手にしました。このた  
め隊員らは、県大会にむけた練習にも増した猛練習に励んでおり、  
全国の婦人消防隊相手の大いなる活躍が期待されています。（関連記事6面）

広報

10月

いがしゆり

No. 367

題字 / 佐々木青洋氏（東由利町出身）



# 59年度各会計決算を認定



9月定例会議の模様

60年度一般会計予算に 町議会  
1,212万円を追加 9月定例会

第6回町議会定例会が9月10日から18日まで9日間の日程で行われ、町長の町政報告、一般質問のほか、59年度決算の認定、60年度補正予算案等を審議、いずれも原案どおり可決し閉会しました。以下今議会の概要についてお知らせします。

## 一般質問

## 来年度の事業計画など質問

一般質問は5議員から出され、町長が答弁しました。概要は次のとおりです。

### 質問 畑山 清一 議員

①60年度産米は基本米価で全量買上げを。②米年度の畜産振興計画は。③未給水地域の水道施設整備をどうするか。④特養ホームには、学歴にこだわらず福祉の心を持つ職員の採用を。

### 町長答弁

①全国農家共通の願いでもあり、農業団体等とともに米価要求等全国大会を通じ政府に強力に要望したい。②国・県の畜産総合対策事業を活用し出羽丘陵開発事業とあいまって畜産指導体制、研修の強化を図っていききたい。③地域の協力が得られれば財政事情を考慮しながら給水施設の早期実現を目指したい。④ご指摘のとおり人間性を重視し福祉施設に勤めるにふさわしい人を採用したい。

### 質問 梅津 栄一 議員

①国の「良質米奨励金廃止案」で、あきたこまちやササニシキの作付面積に伸び悩みが懸念されるが。②新聞報道された消防庁が計画している消防団員公募制の、モデル市町村指定を率先して受けては。③民放テレビ中継局のサービスエリアから外れた地区の共同受信設備の設置に対し、公平な予算執行からも補助すべきと思うが。他4件を割愛。

### 町長答弁

①良質米生産は産地間競争に勝つためにも農家の生産意欲向上のためにも重要な問題であり、農協と一体となり奨励金の存続を要望していきたい。②正式な通達はないが、新聞報道内容か

## 町政報告

今議会における町長の町政報告は次のとおりです。

### 出羽丘陵開発事業

周地谷地団地ほか各団地とも工事が順調に進み、今年度分(10団地・8億2,280万円)の工事発注率は95%。

### 第三期山村振興計画事業

新沢、板戸の暗渠排水及び、大吹川のかんがい排水工事を発注済み。また、畜産広場は10月中旬完工の見込みで、これにあわせて広場の一角に「畜魂碑」を建立する計画。

### 道路工事状況

道路工事全体が発注率は80・45%で、町単独事業が61・67%、補助事業が84・55%の進捗率。

107号線宿区工区用地測量を終了。用地関係者全員の協力が得られ補償契約に入るなど、順調に進んでいる。

### その他道路工事

林道荒沢川線は9月3日に本年度分の工事を発注。広域林道矢走線は本年度分工事(132・4%)を8月30日に発注。林道ボツメキ線及び、町道島宮線、湯出野線、須郷田跡見坂線の舗装工事も発注済み。なお、団体営農道大台線に、

600万円の追加配分が決まり、追加工事の発注を行う。  
特別養護老人ホーム▼本体工事及び機械設備工事ともに約20%の進捗率。



### 交通安全について

交通事故ゼロ2,000日を目指す市町村は全県で3町。本町は12月6日で達成となる。全町民こそって交通事故防止につとめ、明るい町づくりを期したい。

火葬場の環境整備▼老朽化に伴い外部塗装、火葬炉内部塗装、窓をアルミサッシに改装、庭の舗装などを行った。

東由利中学校給食棟▼躯体工事のコンクリート打設を終了。進捗率は50%。

国土調査▼61年度から事業実施に入る予定で準備を進めている。ふるさと情報センターへ加入

農山村の情報を一元的に収集し、その情報の提供により地域発展に供しようとするもので、全県各市町村が加入。



ら本町とは現実ばなれの面もある。率先した指定の受け入れは正式な通達後十分な検討が必要と思われる。③財政事情なども見合わせながら検討を要すると考える。

#### 質問 畠山 作四郎議員

①出羽丘陵開発事業の沼田地で、受益者との連携がとれていないように思えるが…また、工事全体の進捗率は。②工事の道路の安全確保を。③地場産業おこしに力を。

#### 町長答弁

①沼田地は共有地のため参加者、入会権者、町の三者で話し合いを進めてきたが、最近になって関係者との話し合いが進まず計画どおりの開発が不可能となった。しかしその後個人所有地の開発申込みもあり、現在調査調整中である。進捗率は60年度末達成

見込面積64・3畝を含め27区。②工事施行にあたり関係業者に安全管理を指示しているが、不徹底により迷惑をかけているむきもある。今後十分な指導を行う。③行政の立場でできるあらゆる努力をしていきたい。

#### 質問 長沼 久男 議員

①須郷田周辺の小川で雑魚が死んでいると聞いたが調査したか…また実情は。②地方交付税増額の理由及び今後の起債許可への影響は。③61年度山村振興計画事業の計画内容は。

#### 町長答弁

①調査の結果、秋田信英(株)の第2工場に新設する大型タンクを、設置業者が多量の洗剤で洗浄、その処理水が濁水状態にあった小川を流れる際、雑魚に影響

響をもたらした。②補助金の削減分が地方交付税に算入されたため。起債許可への影響はない。③健康増進施設(体育館)を建設する予定。

#### 質問 小野 要造 議員

①来年度に実施する公共事業の内容は。②農村総合整備モデル事業の予算獲得にもつと積極的に取り組むべきでは。③農村総合整備モデル事業の実施計画選定基準の根拠は。ほか3件を割愛。

#### 町長答弁

①町民体育館の建設、テニスコートの建設、袖山多目的集会施設の建設、みどり保育園舎の改築、深山八塩ダム線と坪倉線の着工、国土調査事業の着手などが主なもの。②事業への加入町村が年々増えているのに対し国で予

算増を認めないため、各町村とも前年度比で削減となっている。しかし、本町では陳情等により削減されないばかりか増額となっている。

## 八塩小プール新設の陳情等を探択

常任委員会に付託されていた陳情事件のうち、八塩小PTAから出ていたプール新設の陳情及び、みどり保育園父母の会から出ていた園舎早期改築の陳情は、小松(与)教育民生委員長代理が採択とすることを報告、全会一致で採択されました。このほか1事件を採択、1事件を継続審議とし、今議会で上程された陳情・要望など4事件のうち、農業用水からの流水占用料徴収反対に関する意見書(秋田県町村議長会)を即時採択に、町有開墾地の払い下げについて(黒

③戸数が多く利用度の高い地域、他事業との地域的なバランス、関係者の協力や地元の入居体制の有無などにより決定している。

## 審議ダイジェスト

●昭和59年度各会計の決算を認定。(P4-5に概要掲載)

●町学校分収造林の設置及び運営に関する条例を制定(深山国有林地内約3畝)

●過疎地域振興計画の一部を変更(道路改良の追加及び削除等)

●任期満了に伴う教育委員に阿部和雄氏(杉森)を再任、畑山昭一氏(島)を新任した。

## 主な補正予算

一般会計予算に1、212万7千円が追加され、歳入歳出予算の総額がそれぞれ24億6、600万円となった。主な内訳は次のとおり。

- ▲山崎児童館整備補助金26万円
- ▲農道整備費280万円(大台ボーリング調査・深山設計調査)
- ▲地籍調査費91万6千円
- ▲作業道開設補助金61万2千円
- ▲荒沢川線開設工事費96万7千円
- ▲道路維持費220万2千円
- ▲河川費463万円
- ▲消防費89万5千円
- ▲給食施設建築費100万円減

## 町民の行政需要に対応するため

### 一層の努力を 総務財政委員長報告

議会最終日に、遠藤(治)総務財政委員長が付託されていた各会計決算の審査結果を報告、多様化する住民の行政需要にこたえるため町の一層の努力を要望し各会計決算を認定しました。このあと同委員長は、各常任委員会から出された町への指摘、要望事項を次のとおり報告しました。

## 西山工業団地の適切な利用を

### 総務財政委員会

●西山工業団地を造成整地し、適切な利用を。

- 土地取引に係る届出の実態を把握し、町外者への所有権移転を防止するよう行政配慮を。
- 東由利水道料金体系の適正化と未給水地解消に努力を。
- 町有財産の十分な把握を行い、適正な管理を。

●粗大ゴミの放置等、環境衛生上行政対応を必要とする個所が散見するので留意を。

## 東由利水道量水器使用料の一括徴収を

### 教育民生委員会

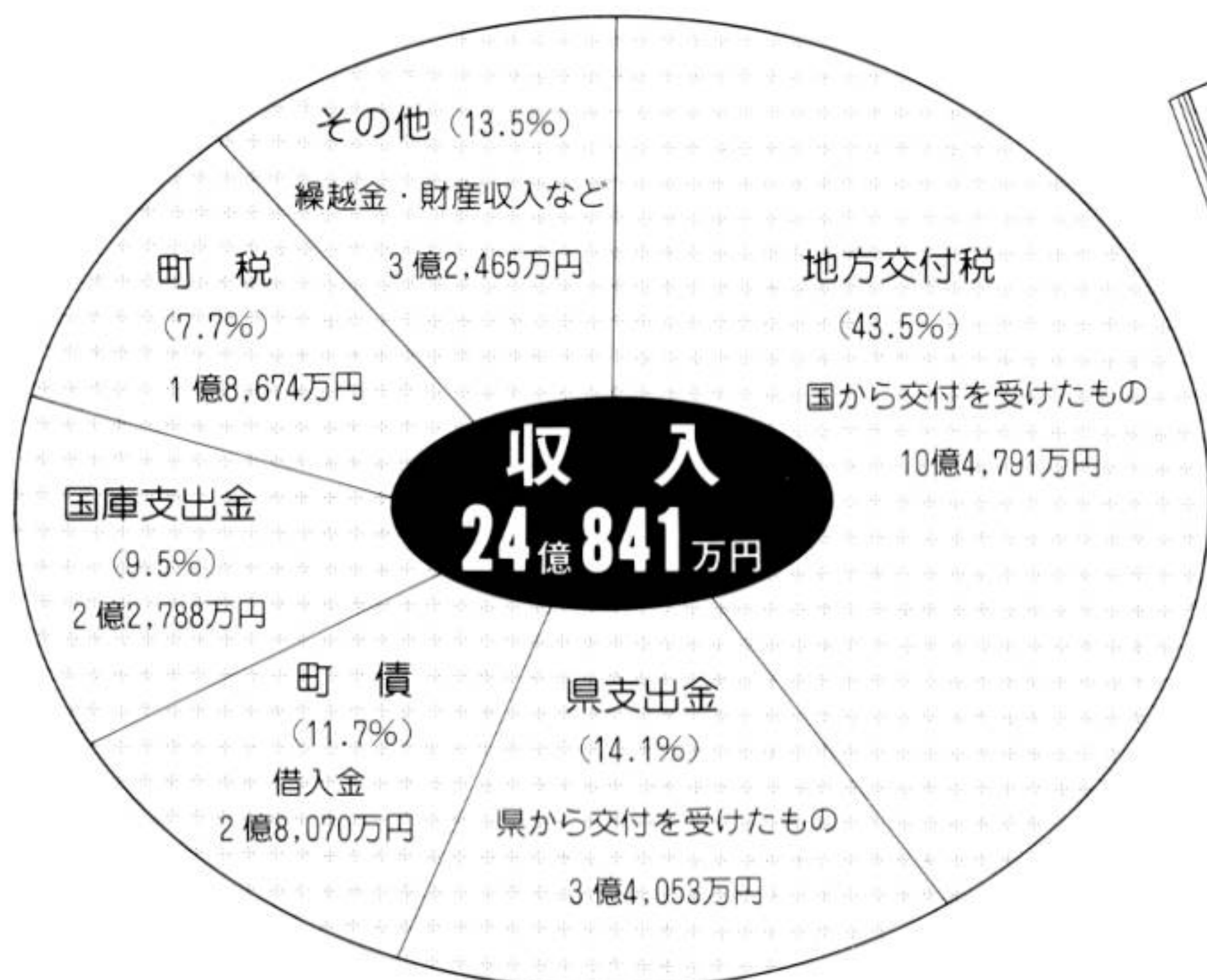
- 教職員の町内在住促進のためにも教員住宅を整備し、学区を問わず教職員の希望する住宅をあてる等の有効利用を。
- 東由利水道の量水器使用料を次期量水器更新の財源確保及び事務簡素化等から12か月分を一括徴収し基金積立等の措置を。

## 町営放牧場の見直しを

### 産業建設委員会

- 町営放牧場の放牧頭数は期間中平均20頭以下の現状であることから、出羽丘陵開発事業ともからみ合わせ見直すべき。
- 出稼者激励大会の実施方法について鋭意検討を。
- 八塩、大蔵、高瀬館の運営は一定の期間を経過したものから関係地域に移管すべき。
- 道路改良は年度計画に基づきつとめて当初予算で実施すべき。





## 町の家計簿

昭和59年度  
一般会計決算から

収入は1億円余りの黒字

道路は8400メートルを改良・舗装

# 町づくりに使った

# 23億円

昭和59年度各会計の決算が9月定例議会にて認定されました。各会計とも健全な財政運営がなされ、いずれも黒字の決算となりました。町づくりの根幹をなす一般会計では、道路の新設・改良舗装や学校教育施設の整備を主に、昨年度より1割多い約23億円を支出、収入では町税が20年連続して完納になったほか、国・県の補助金等確保に努めた結果1億円余りの黒字決算となりました。今号では、町にどんなお金が入って、どのように使われたのか、町の家計簿をみてみることにしました。

## 収入のあらまし

収入は前年度より4、255万円多い24億841万円です、このうち全体の半分近くを占める地方交付税が予算現額を3千万円余り上回ったほか、県支出金も災害復旧費の高率補助により2千万円余り多くなりました。なお、国庫支出金については災害復旧事業の一部を60年度に繰り越したため予算現額より4、800万円ほど下回っています。また、59年度に借入れしたお金は合計2億8千70万円ですが、返済には国が手伝い、町負担の少ない借入金を利用しています。町の唯一の自主財源である町税

## 支出のあらまし

59年度一般会計の支出で最も大きいのは全体の21・2%を占める農林水産業費で、農村総合整備モデル事業等により集落内の道路の舗装や改良が行われたほか、町農協育苗センターの建設に補助金が交付されました。次に大きい教育費では、高瀬小学校体育館の建設及びグラウンドの造成などが行われました。借入金の返済にあてる公債費は全体の14%で、前年度より1・3%増えました。



高瀬小運動会・53

59年度予算で整備された高瀬小グラウンド

## 支出の性質別状況

| 性質別    | 金額        | 割合      |
|--------|-----------|---------|
| その他    | 1億8,799万円 | 8.2%    |
| 物件費    | 1億7,170万円 | 7.5%    |
| 災害復旧事業 | 2億1,835万円 | 9.5%    |
| 補助費等   | 2億6,561万円 | 11.5%   |
| 公債費    | 3億2,154万円 | 14%     |
| 人件費    | 3億8,572万円 | 16.8%   |
| (単独事業) |           | (13.0%) |
| (補助事業) | 7億4,815万円 | 32.5%   |
| 普通建設事業 |           | (19.5%) |

## 町民一人当り額

|          |        |
|----------|--------|
| 371,901円 | 使われたお金 |
| 30,207円  | 納めたお金  |



# 59年度の主な建設事業

## ●道路の改良・舗装

|   |             | 千円     |        |
|---|-------------|--------|--------|
|   |             |        | m      |
| 改 | 八沢本地区(高村)   | 4,387  | 130    |
|   | 大台地区        | 47,470 | 1,220  |
|   | 石高地区        | 8,412  | 300    |
|   | 石滝線         | 13,976 | 240    |
|   | 中の沢線        | 7,509  | 254    |
|   | 高館線         | 14,340 | 617    |
|   | 上の台線        | 3,636  | 110    |
|   | 舟打場線        | 2,991  | 85     |
|   | 柁木沢線        | 4,008  | 100    |
|   | 細田坂線        | 11,792 | 211.3  |
|   | 宮の前線        | 23,501 | 150    |
|   | 新田線         | 12,278 | 672    |
|   | 祝沢線         | 16,367 | 164    |
|   | 向田線         | 12,380 | 287    |
|   | 両前寺支線       | 5,918  | 154.3  |
| 良 | 坪倉線         | 11,523 | 382.7  |
|   | 善徳線(取付)     | 21,095 | 166.76 |
|   | 石高地区        | 1,688  | 130    |
|   | 石滝線         | 4,601  | 300    |
|   | 中の沢線        | 3,754  | 310    |
|   | 直道線         | 857    | 90     |
|   | 宮の下線        | 3,648  | 238    |
|   | 鳥台線         | 12,103 | 673.5  |
|   | 松台線         | 8,216  | 537    |
|   | 明通線         | 3,708  | 230    |
|   | 下小屋線        | 4,438  | 264    |
|   | 横渡線         | 2,557  | 151.5  |
|   | 上野線         | 3,258  | 134    |
|   | 時雨山2号線      | 1,265  | 100    |
|   | 西の浜線        | 2,752  | 154.89 |
| 舗 | 坪倉線         | 5,753  | 382.7  |
|   | 仲ノ沢線        | 4,182  | 120    |
|   | 蔵上里線(改良・舗装) | 31,663 | 340    |
|   |             |        |        |
|   |             |        |        |
| 装 |             |        |        |
|   |             |        |        |
|   |             |        |        |
|   |             |        |        |
|   |             |        |        |



永慶保育園のジャガイモほり(82・山崎)

## 明るく住みよい町づくりのために



## ●林業関係 (事業費26,214千円)

新植9ha・保育18ha・間伐136ha  
枝打ち99.26ha・作業道993m  
再造林69.4ha・拡大造林81.3ha

## ●施設等整備

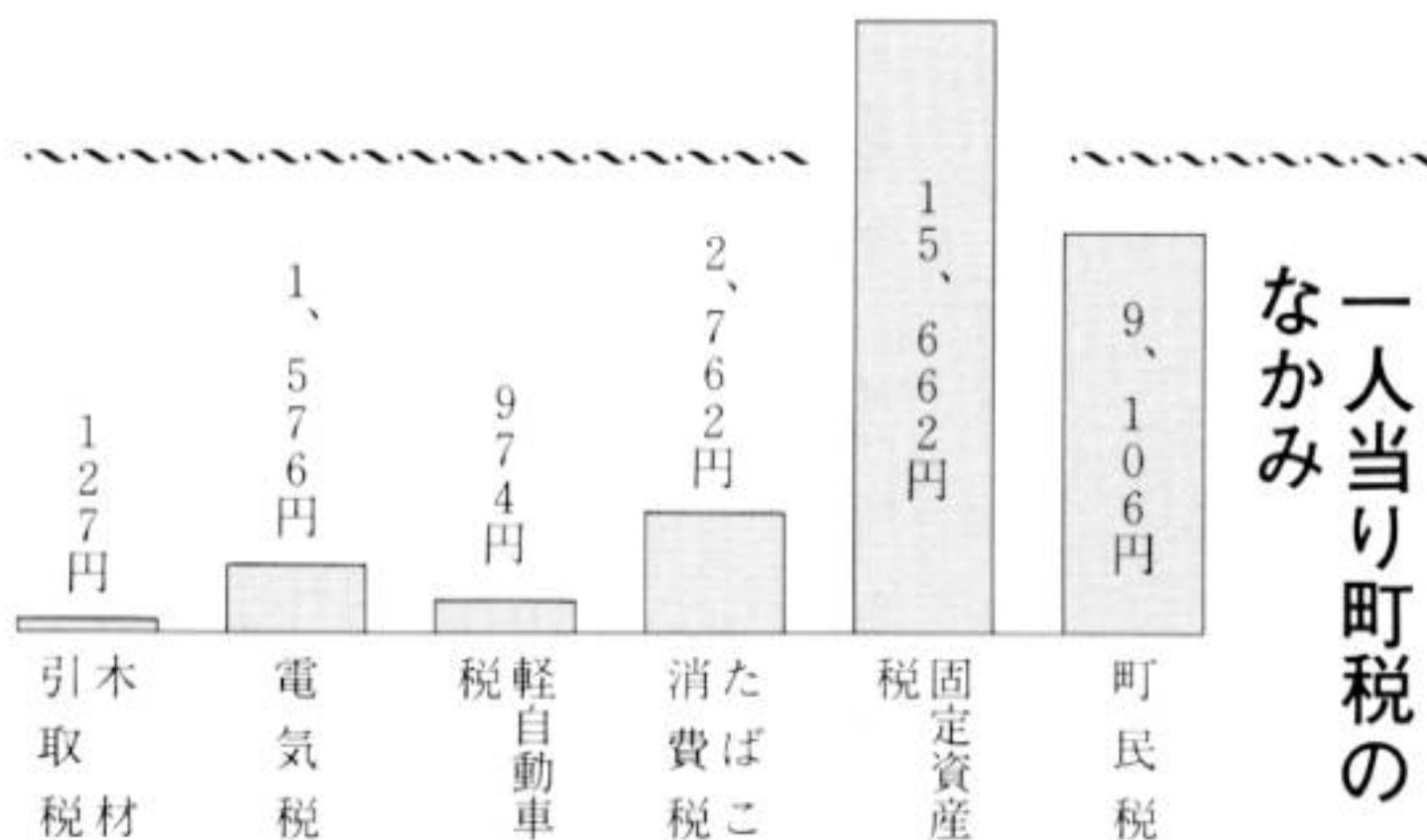
|           | 千円     |         |
|-----------|--------|---------|
| 高瀬小学校体育館  | 92,139 | 709㎡    |
| グラウンド     | 46,595 | 9150㎡   |
| 外構舗装      | 5,917  | 361m    |
| 防火水水槽     | 14,970 | 40㎡ 6基  |
| 消防機械置場    | 1,963  | 1棟      |
| 大平スキー場機械庫 | 5,175  | 79.48㎡  |
| ロータリー除雪車  | 22,530 | 1台      |
| スクールバス    | 7,700  | 1台(70人) |

## ●その他

|             | 千円     |       |
|-------------|--------|-------|
| 上里地区暗渠排水    | 3,643  | 2.9ha |
| 大琴地区        | 7,683  | 7.3ha |
| 流雪溝         | 8,010  | 400m  |
| 上の台工業団地排水関係 | 15,099 | 千円    |

| 項         | 目 | 収入      | 支出      | 差引     |
|-----------|---|---------|---------|--------|
| 国民健康保険    |   | 355,436 | 337,521 | 17,915 |
| 老人保健医療事業  |   | 228,254 | 228,184 | 70     |
| 黒瀨診療所     |   | 2,390   | 2,372   | 18     |
| 簡易水道事業    |   | 356,738 | 355,395 | 1,343  |
| 大平スキー場運営費 |   | 11,276  | 7,267   | 4,009  |
| 玉米財産区     |   | 12,991  | 10,740  | 2,251  |

## 特別会計の収支





ご 声 援 を  
お 願 い し ま す

大琴婦人消防隊  
煙山喜美子

『全国大会にむけ再び特訓中です』

夢にまでみた全国大会への出場でしたが、県大会での優勝によってそれが現実となったいま、責任の重さみたいなものを感じているところです。

現在、10月22日に行われる全国大会にむけ引き続き特訓中であり、

隊員はじめご協力いただいている消防団員のみなさまの家庭には、いろいろとご負担をおかけしていることと思いますが、私たち隊員一同、町の代表としてまた秋田県の代表として、栄誉ある全国大会で一生懸命がんばる覚悟です。どうぞ暖かいご声援をよろしくお願い申し上げます。

# 連日の猛練習が実る

大琴婦人消防隊が全県消防訓練大会で優勝

## 今度は全国大会

第22回全県消防訓練大会が9月11日、秋田市の旧空港跡地で行われ、本荘市由利郡支部の代表として軽可搬ポンプ操法の部に出場した本町大琴婦人消防隊がみごと優勝、10月22日に横浜市で開かれる第1回全国婦人消防操法訓練大会に出場することになりました。

同部門には全県から4チームが出場しましたが、いずれも各支部の代表とあって男性に劣らないキビキビした動作を披露。しかしな



県消防協会長から表彰状を受けとる畑山隊長

がら、連日におよぶ猛練習を重ねてきた大琴婦人消防隊のミスのないチームワークのよくとれた技量が審査員の目にとまり、同消防隊の優勝が決定されたものと思われる。

5分団もポンプ車で  
上位入賞を果たす

また、同じく支部の代表としてポンプ車操法に出場した5分団（鈴木博団長）も、いきの合ったすばらしい操法をみせ、第2位の上位入賞を果しました。出場した団員はいずれも若手で、来年度の活躍に大きな期待が寄せられています。

## 大琴婦人消防隊員の顔ぶれ

|      |        |        |         |        |       |        |        |        |
|------|--------|--------|---------|--------|-------|--------|--------|--------|
| ・石綿雅 | ・梅津ティ子 | ・佐々木花子 | ・佐々木タケ子 | ・阿部嘉代子 | ・梅津真子 | ・佐々木恵子 | ・佐々木桑子 | ・畑山喜美子 |
| 46   | 44     | 44     | 30      | 28     | 26    | 36     | 39     | 48     |

年齢

有効利用待たず“灰”に

旧老方小校舎が全焼

旧老方小学校の校舎及び体育館が9月18日火災により全焼しました。

火災は午後4時55分ごろに発生し、木造で一部2階建ての校舎と、棟続きの体育館合わせて約1、700平方メートルを全焼したほか、隣接する金田郁雄さん宅（旧老方小教員住宅）と古閑運七さん宅の一部を焦がし、6時20分に鎮火。出火場所は職員室で、子どもの火遊びが原因でした。



燃える旧方小（体育館側）

火災現場には、町消防団員185名中162名が出動したほか、地元住民や近くの工場従業員、町農協・役場職員らがかけつけ、水びたしになりながら消火活動を行っていました。このため隣家への延焼はくい止められ、大火災の危険から逃がれました。

老方小学校の校舎は、大正11年に建設されたもので、昨年3月に学校統合により廃校

となつてからは、ほとんど利用されておらず、町が管理していました。しかし、同校舎の有効利用については、地域及び町、町議会で検討を重ねていただけに、関係者に大きなシヨックを与えています。

焼跡は、地域の消防団員などの協力によつて片付けられました。が、今後は、跡地の有効な利用が課題とされます。

「よしさかえ6号」が1等賞

県畜産共進会

第74回秋田県畜産共進会が、9月4～5日に県中央家畜市場（河辺町）で開かれ、本町からも郡共進会で上位に入賞した牛3頭を出陳。このうち、肉用牛・黒毛和種若雌（14～16か月）に出陳した、畑山藤作さん（土場沢）飼育の「よしさかえ6号」が、1等賞を受賞しました。



悩みや  
苦情は、  
まず相談  
行政相談員

ご存知ですか

行政相談員

国・県・町の行政に関して、分からないこと、要望したいこと、困っていることなどありませんか。行政相談委員は、こうしたことの相談にのり、受けつけた苦情や要望について、まず、書類や法令を検討したり、現地調査を行った後、必要に応じて関係機関に照会するなど、その実態を明らかにしてくれる心強い味方です。

総務庁がバックアップし  
関係機関に申し入れます

## 行政相談委員は あなたの身近な相談役です

秋の行政相談週間  
10月13日から19日

気軽に相談ください

行政相談所を開設

本町の行政相談委員は、

阿部寅静さん(蔵・69-3114)

で、次により「行政相談所」を開設することになっていきますので、相談のある方はこの機会をぜひご利用ください。

相談は無料で、秘密は守られます。

10/13(日) 高屋会館 19時～21時  
10/14(月) 須郷田会館 19時～21時  
10/15(火) 役場 10時～15時

## こんな相談も 受けつけます

●年金の裁定通知が6か月を経過しても来ないので、遺族年金がおりず困っている。

●労災の休業補償費の支払いが遅れているので促進してほしい。

●歩道の真中に立っている電柱が、通行の障害になるので移設してほしい。

●バスと電車の発着時刻が接続されていないので非常に不便だ。

●郵便物が誤配される。



## 愛の献血ありがとう

9月26日、県の移動献血車「あかつき号」が来町、町内5か所で、次の75人の方々から尊い血液をいただくことができました。ありがとうございました。次回は、12月19日の予定です。

### 大琴診療所(5人)

浅田 誠 長谷山 久  
小野 純一 長谷山 節男  
鈴木 隆

### 役場(29人)

佐藤 孝悦 小野 進  
小松 秀穂 高橋 茂一  
阿部 弘章 鈴木 政雄

### 農協玉米支所(6人)

高橋 富男 小松 正雄  
小松 愛子 千葉 長一郎  
長谷山 博昭 小松 敏子

### 公民館(32人)

小松 広光 渡辺 英昭  
斎藤 一 遠藤 昌弘  
小野 彰 高橋 勝義

### 大蔵館(3人)

佐藤 洋子 伊東喜久治  
巖石 文弥

## 「町行政改革大綱」を提示

### 3か年間で各種補助金の見直し等検討

町では今年度始めに、町長を本部長とする「町行政改革推進本部」を設置するとともに、町内学識経験者や各種団体の代表など10人による「町

行政改革懇談会を組織し、町行政の事務や事業の見直しなどについて検討してきました。

この結果、事務事業の見直し、組織機構の簡素合理化、定員管理の適正化、民間委託・OA化等事務改革の推進、会館等公共施設の管理運営の合理化の5項目を当面の措置事項とする「町行政改革大綱」を、9月30日の町行政改革懇談会に提示、おおむね3か年間で実施する具体的な方策を示しました。

同大綱には、各種補助金の整理統合を検討する、庁内組織機構の見直しを行う、職員の適正配置により一般事務職員増の抑制を図るなどが掲げられており、きびしい社会情勢を反映した内容となっています。





## 町村合併30周年記念植樹祭

# 自然の恵みを求めて

3ヘクタールに9千本の杉植える

町村合併30周年を記念する植樹祭が、9月25日田代字深山の国有林で行われました。

同国有林は、本町と国との契約により借地したもので、9月の定例町議会で議決された学校分収林の設置等の条例により「学校の森」と命名、植樹は東由利中学校生徒219人をはじめ、関係者100人余りで行われました。「学校の森」の面積は約3ヘクタールで、この日、ここに3年生大の杉9千本を植栽、今後、美しい緑を装い、治山治水などいろいろな面で恵みを与えてくれることでしょう。



1人の割り当ては20本。営林署員らの指導でいねいに植えられた。(上)



「この杉が1人前になるのは60年後だと…」  
「そうすれば、ぼくたちは74歳になってるな…」(右)



## 林業貢献者を表彰

植樹祭終了後は有鄰館で、林業関係者など60人余りが出席して表彰状等の贈呈式を行い、長年本町林業振興に貢献された10人に表彰状、また本町林業振興に協力された4人に感謝状が、それぞれ畠山町長から渡されました。

### 表彰状贈呈者(敬称略)

佐藤与吉郎(館西)  
小松与惣雄(松柴)  
小松 銚平(家の下)  
小松 慎一(高戸屋)  
木島 節造(蔵新田)  
小野治右エ門(上里)  
工藤二三雄(新処)  
石綿壬子雄(大琴)  
木島直三郎(大台)  
大庭 要(舟木)  
感謝状贈呈者  
渡辺 与七(田代)  
木島忠次郎(黒沢)  
佐藤 伉次(寺田)  
佐藤章治郎(寺田)



植樹祭終了後、有鄰館で行われた表彰状等の贈呈式

3ヘクタールの広大な山林では、3000人余りの人がげもまばら...



9千本の杉を植えたあとは、東中生徒らが見守る中、畠山町長、伊藤本荘営林署長、畑山東中校長によって記念の標柱を建立、植樹祭を無事終了した。

## 「学校の森」の

### 植樹を終えて

9月25日、ふるさと東由利が一望できる八塩山の中腹で、町の植樹祭が行われた。

町の未来を担う中学生たちの手によって、国有林3分の1の借地に杉苗9千本が植栽された。

9月定例町議会で、「東由利町学校分収造林の設置及び運営に関する条例」を制定。その第1条に「自然に親しみ、郷土を愛する心を育成するため」と、その設置目的を銘記し、第2条で「学校の森」と名づけた。

今年、下郷村・玉米村両村合併以来30周年。この記念すべき節目の記念事業として計画したものである。

また、今年には国際森林年でもあり、意義ある年の記念植樹である。

## 町長の喫茶室



町長 畠山亮二郎

四囲を緑の森林に包まれた、林業の町東由利。木材価格の低迷の中で、町民はいま、林業の将来に先行不安を感じながらも夢を託している。

「緑を守れ」というグリーンキャンペーンが、いま盛んであるが、庭の草木も、街路も、緑にちがいないが、最大かつ、最良の緑はやはり森林である。森林に囲まれた町に住むわれわれは、「文明の問題としての森林のあり方」をよりよく理解し、木材と親しみながら、次代に伝える「健全な森林」を育てる努力が必要である。

緑と森林を考える場合、森林の価値を「材木」としての価値だけで計ってはならないと考える。森林の持つ水源涵養、水害防止、レジャー、大気浄化の各機能と作用を合わせた価値を見るべきであり、森林を人間生活とのかかわりの中で見直し、生活文化とのかかわりをはじめ、公益的価値を含めて検討すべきものと考えている。

単に、「緑を守れ」と呼ぶだけでなく、人間生活と森林との共存は、先祖が古来から守ってきたものであり、この森林の心を忘れてはならないことを強調したい。

その意味から、郷里を一望できるふるさとの山、八塩山の中腹で植樹祭を行ったことに、大きな意義がある。



## まちの話題

本荘市由利郡中学校  
秋季バスケットボール  
大会が、9月21日と22  
日の2日間本荘市の北  
中学校体育館で行われ、  
本町東由利中学校男子  
バスケット部がみごと  
初優勝を飾りました。

同大会は今回で25回  
を数えるものですが、  
これまで優勝したこと  
はなく、初優勝の栄冠  
に選手たちは肩を抱き

合って喜んでいました。  
監督の伊東幸俊先生は、「レギ  
ュラー選手は5名だが、いずれも  
比較的余裕のある試合だったので  
補欠を含めた11名の部員全員を試  
合に出すことができた。みんなよ  
く頑張った」と、部員の活躍ぶり  
を賞賛していました。

なお、今大会での優勝・準優勝  
チームは、11月9日と10日の2日  
間、五城目町で行われる中央地区  
大会への出場権も獲得しており、  
同大会での活躍が期待されます。



初優勝を喜ぶ東中バスケット部員

## 中央地区大会の出場権も獲得

# 東中バスケット都市大会で初優勝

# 下郷分校が2種目を制す!!

## 本町を会場として 全県全日制高校の 分校体育大会開催

第6回全県  
全日制高校分  
校体育大会が  
9月4日、本  
町の本荘高校  
下郷分校と、  
東由利中学校  
を会場に、県



本町を会場に、470人の高校生  
が6種目の競技に熱戦を展開  
(写真は卓球・東中)

内6分校から470人が参加して  
行われ、6種目にわたり熱戦を展  
開した結果、本荘高校下郷分校が  
軟式野球など2種目で優勝、バト

ミントンなど2種目で準優勝をし  
ました。  
この大会は、県内の全日制分校  
同士が親睦を深め、互いの力と技  
を競い合おうと、毎年会場をもち  
まわりして行っているもので、大  
会には本荘高校下郷分校のほか、  
矢島高校笹子分校、大曲農業高校  
太田分校、同大森分校、湯沢高校  
稲川分校、羽後高校高瀬分校の計  
6分校が参加しました。  
競技は、軟式野球、バトミント  
ン、ソフトボール、バレーボール、  
卓球、バスケットボールの6種目  
に、各校生徒とも1人1種目に必  
ず参加する形で行われ、その結果、  
下郷分校は軟式野球とバレーボー  
ルで優勝、バトミントン男子及び  
女子とバスケットボールで準優勝  
の大活躍を果たしました。

## 子どもの非行防止に ゲートボールが一役

下小路自治会が、青少年の健全育成  
を目的にゲートボール大会を開催

下小路自治会（渡辺久一会長）  
では、このほど八塩小学校校庭で、  
青少年の健全育成などを目的にし  
たゲートボール大会を開催、子ど  
もからお年寄りまで100人余り  
が参加し、和気あいあいの楽しい  
プレーを展開しました。同自治会  
では、子どもの非行は地域の影響  
が大きいとして、「地域のみなが  
手をつなぎ、明るいう下小路にし  
よう」と今大会を企画、大会の会  
場は、子どもたちと大人との暖か  
い心のふれあいの場となり、みご  
とに目的が達成。関係者は喜び、  
次回に意欲を燃やしていました。

## 社会福祉に功勞し知事表彰

町民生委員の小番さんと小松さん

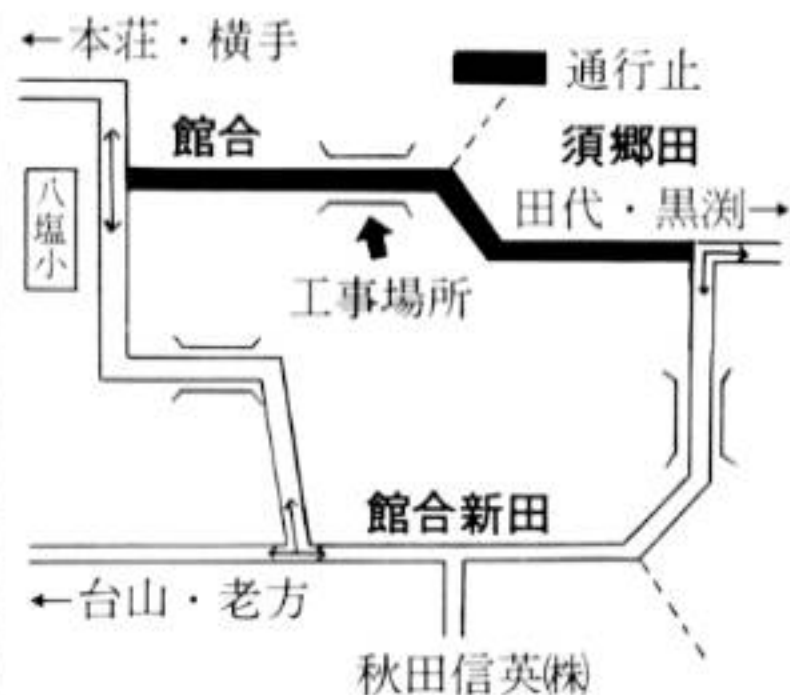
秋田県社会福祉大会がこのほ  
ど秋田市の県民会館で行われ、  
席上、本町の小番 順さん（家  
の下）と、小松長毅さん（須郷  
田）が、社会福祉事業功勞者と  
して県知事から表彰されました。  
両人とも、長年にわたり、民生  
委員・児童委員として本町の社会  
福祉増進に貢献、その功績が認め  
られたものです。

館合  
須郷田間

# 全面通行止

9月26日から  
12月25日まで

館合（郵便局かど）―須郷田  
（小野商店事務所付近）が、堀  
切橋（宇戸坂地内）架替工事の  
ため通行止となっています。迂  
回路は八塩小学校前を通り館合  
新田を経由し須郷田にむかう道  
路で、路線バスも同線を通って  
います。このため宇戸坂のバス  
停は、八塩小学校前に設置され  
ています。通行止期間は、12月  
25日までとなっています。





町内でPRする佐藤一日救急隊長



9月9日は救急の日でした。  
この日、住吉婦人消防隊の隊長

## 「救急車の要請は落ちついて」

### 1日救急隊長に佐藤英子さん

でもある佐藤英子さん（時雨山）が、消防長から一日救急隊長の辞令を受け町内に出動、救急車の正しい乗り方や救急車の呼び方などのPRをして巡りました。

1日救急隊長の任務を無事終えた佐藤さんは、「町内の昨年の救急車出動回数は91回で、4日に1回の割合で出動したことになり、この中の約1割は救急車で運ぶ必要のない病人だったそうです。安易に救急車を呼ぶことなく、医師の指示をいただくなど、落ち着いた認識が必要だと考えさせられました」と感想を話していました。

## まちの話題

秋空の下

## 豊作の稲刈り

### 八塩小実習田 大琴小も5日に



ずっしりと重い、豊作の稲を刈り取る八塩小児童



2年連続の豊作が期待され、農家の稲の刈り取りが進むなか、八塩小学校でも先月27日「実習田」の稲刈りを行いました。

好天を待っての稲刈りで、晴れたる秋空の下児童たちは10アールの田んぼに一斉に入ると、2時間もたたないうちに刈り取りを完了。しかも、稲穂はずっしりと重く、子どもながらに豊作の喜びをかみしめていたようでした。

こうした、児童自らで作っている水田は大琴小学校にもあり、大琴小学校では今月5日ごろに刈り取りをする予定です。

## ふるさと将棋大会結果

期 日 8月15日  
会 場 朋楽荘  
優勝▽小野裕明（宿）準優勝▽小松重文（山崎）3位▽佐々木忠夫（中通）：敬称略

## 火災の問い合わせは テレホンサービスで

本荘地区組合消防署に、テレホンサービスを設置しましたのでご利用ください。

これまでは、火災等の場合問い

23-1919

合わせが殺到し、緊急応信のため一般電話が通話状態となっていました。今後は火災発生時の状況をテレホンサービスでスムーズに聞くことができます。

## してますか シートベルト

交通死亡事故ゼロ2,000日まであと66日。みんなで交通ルールを守り、目標を達成しましょう。

## 記念切符の原画小松次長が描く



昭和六十年十月  
160円  
前郷→久保田  
前郷駅発行  
セラミック製

鳥海山ろく線開業で、由利高原鉄道が記念切符を発売。同切符印刷「由利十二頭」の原画は、小松正昭教育次長（家の下）が描いたもので、「子吉修理助」などの武者姿が、1セット3枚の切符にそれぞれ描かれているほか、PR用のポスターなどにも使われています。記念切符は鳥海山ろく線各駅で発売中。写真は小松次長原画の記念切符。

## 由利高原鉄道(株)鳥海山ろく線開業 記念行事に参加しませんか

国鉄矢島線が廃止され、民営の鳥海山ろく線が10月1日スタート。これを記念してたくさんイベント、行事が行われます。参加しませんか。

|                             |                                               |
|-----------------------------|-----------------------------------------------|
| 10/5<br>・<br>10/6<br>(土・日)  | ゆりトピアふるさと市場<br>郡市特産品の展示即売会を本荘市駅前に開設。          |
| 10/5<br>(土)                 | 山麓歌まつり(カラオケ大会)<br>矢島町コミュニティセンター会場(ABS ラジオ生中継) |
| 10/6<br>(日)                 | 鳥海山ろくウォークラリー<br>矢島町花立から由利町前郷まで全長20kmを徒歩。      |
| 10/8<br>(火)                 | おばこカップゲートボール<br>由利町町民広場で、26チームが参加(本町2チーム出場)   |
| 10/13<br>(日)                | 花立高原マラソン<br>2km・4km・8kmの各コースに分かれ、花立ハイツ出発。     |
| 10/5<br>・<br>10/13<br>(土・日) | フォトコンテスト<br>鳥海山麓や沿線風物等作品を本荘ファミリデパートに。         |





# みんなのひろば



## 狭い街中の道路

冬を前に感じたこと...

八島サヨ子さん

黒 淵



道路は住み良い町のバロメータ  
ーとも言われており、私たちの町  
も近年、道路の整備がいちだんと  
進み、より快適な生活を営むこと  
ができるようになりました。特に  
バイパス等の整備は、所要時間が  
短縮されるなど、忙しい私たちの  
生活に大きなメリットをもたらし  
てくれています。しかし反面、街  
の中の道路を見ると、舗装はされ  
ているものの昔ながらの狭い道路  
で、冬場などは交通に大きな支障  
をきたしています。除雪体制の充  
実などで昔よりは良くなっていま  
すが、今後何十年も先を考えると  
悲観的になってしまいます。住宅  
の移転やその補償など数多くの問  
題があると思いますが、私たちの  
子孫のためにも、今から考えたい  
大切な問題です……やがて訪れる  
冬を前に感じたことでした。

## われら中年 がんばります ます！

小野秀子さん  
八日町・43歳

### 「死ぬまで仕事を 続けたい」

仕事は何よりも生きがいと言う  
小野秀子さんは美容師で、昭和45  
年、現在住んでいる八日町に美容



小さいころから髪をいじるのが  
好きだった秀子さんは、中学校卒  
業後、東京に美容師の修業に出か  
け、7年後秋田市内の美容院に4

## 私の 赤ちゃん



ゆうた  
遠藤優太ちゃん・野田

60・10・4生まれ

勝さんとまさこさんの長男

わが家のチビッコスター優太で  
す。今月4日で9か月になりますが、  
小柄なせいか身のこなしが自  
由で、やることなすことドキッ  
とするやら、腹が立つやら…。おか  
げで朝から家の中は大さわぎです。  
そんなこの子を、おじいちゃん  
やおばあちゃんは細い目で見守っ  
てくれていますが、親の私たちは  
顔がひきつる今日このごろです。

室を開業、今年で15年目を迎え、  
益々仕事に意欲を燃やしがんばっ  
ています。  
小さいころから髪をいじるのが  
好きだった秀子さんは、中学校卒  
業後、東京に美容師の修業に出か  
け、7年後秋田市内の美容院に4  
年間勤務。どうしても自分の店を  
持ちたかったことから、兄の援助  
などを受け、結婚と同時に開業、  
現在に至っています。  
開業始めのころは、店の経営と  
主婦の仕事に加え、翌年生まれた  
子どもの育児にも追われ、育児を  
しながらの仕事にお客さんから不  
評をかうこともあったとか…。し  
かし、子どもに手がからなくな  
ってからは美容業一筋に女経営者  
としての手腕を発揮、おおらかな  
性格もあって、お客さんにも好感  
を持たれています。  
仕事にひたすら情熱を燃やしが  
んばっている秀子さんは、「死ぬ  
までこの仕事を続けたい」と、生  
き生きとした目で話してくれました。



紹介者  
ちさと  
遠藤智里さん



聖江子さんは、男の子  
をいじめることと、音楽  
が大好きです。  
いつもニコニコしてい  
てとても活発な人です。

人気もの  
みえこ  
遠藤聖江子さん  
高瀬小・4年



紹介者  
りょう  
佐藤良くん

人気もの  
たつ  
佐藤辰夫くん  
八塩小・4年

クラスでいちばんひょ  
うきんな辰夫くんは、体  
育が好きで算数がきらい  
です。どうしてか女の子  
にモテモテで、うらやま  
しく思います。

町内小学校4年生のクラスの人気ものを、仲  
の良いお友だちから紹介していただきました。





町の生活目標

1. 町の心は明るいあいさつ
2. きれいな町で健康な暮らし
3. ミエ・ムダはぶいて生活の工夫
4. 学び・働き・助けあう・ゆたかな心



# 高 校 生 の 企 業 訪 問

No. 7



マルサカソーイング(株)

下郷分校3年  
・小野有美子さん  
・佐々木悦子さん



右から古川工場長、有美子さん、悦子さん

町内に14社ある縫製工場の中でいちばん早く操業を始めた、ここマルサカソーイング(株)社。  
町の誘致企業「坂瓜工場(株)」として昭和45年9月に操業、以来経営は順調で、昭和54年には現在の社名に変更して操業を続けています。  
同社が現在生産しているのはジャンパー類で、1日約400着を仕上げ、関東方面の発注先等へ出荷しています。  
従業員は女子40名、男子4名で、年齢は22歳ぐらいから45歳ぐらい

の各層に及んでいます。  
同社で抱える問題点は、町内にある他の女子型企業と同じように、学校行事等や農繁期に従業員に休暇をとられることで、こうしたことに対しては、事前に残業や休日出勤を行って対応しているということでした。  
今後の経営の方向として工場長の古川さんは、「より良いものを数多く生産していくことで、競争の激しい縫製業界を生きのびていきたい」と話していました。



東田利の文芸

ゆりかご句会  
九月句会

|                       |                      |                    |                        |                   |                      |                      |
|-----------------------|----------------------|--------------------|------------------------|-------------------|----------------------|----------------------|
| 息とめて近づく子の瞳トノボの目<br>秀月 | 鬼やんま番えて止まる杭の先<br>孤舟  | 蜻蛉のいよくふゆる茜雲<br>亮子  | ふるさとにやがて恋知る蜻蛉釣り<br>北阪子 | 旧道の今は通らぬ乱れ萩<br>秀月 | 萩の束のきによろいて家暗し<br>北阪子 | 少しくはゆる、を萩の風情とす<br>鉄牛 |
| 思出や夫と萩の萩にぬれ<br>貞子     | 四方に垂れ萩に道巾とられけり<br>トミ | 端正に坐る老女は萩を背に<br>女沙 | 庭の萩心静かに句に託す<br>孤舟      | 萩山に駒と朝食山清水<br>掬水  | 散策は細きにすぎた萩の径<br>芳翠   | 萩咲けば叶ぬ幼き恋想ふ<br>一柿    |

人気もの  
太田静江さん  
大琴小・4年



紹介者  
佐々木裕貴枝

背が高くて、足が早く、体育の得意な静江さんは、国語がきらいです。男の子をいじめて楽しんだりしています。女の子にはやさしいです。

## カギかけは家族みんなの合言葉



10分間に5.7件—この数字は、昨年、全国で起きた空き巣や窃盗などの発件数です。泥棒は、あなたのちょっとしたスキをねらっています。出かけるときは、必ずカギを忘れずに…。

全国防犯運動  
10月11日～20日





みんなのひろば

# ヤングレポート

⑬



明るくて、元気はつらつとした文子さんをレポートしました。

蔵新田の貞一さんの二女で、祖父母、父母、姉の5人家族です。現在、琢進電器工業(新町)に勤務、社内でも明るい笑顔が好評で、みんなに「ふみちゃん」の愛称でかわいがられています。思いきりパーッと遊びたいという、18歳の文子さんに聞いてみました。

趣味は……音楽鑑賞で、特にニューミュージックが大好きです。

いちばん楽しいときは……会社にいるときです。  
いまほしいものは……おもしろくて心の広いかれし。  
この町をどう思いますか……自分の生まれ育ったところだからいいところだと思いますけど、若い人が集まって楽しめる場所があればもっといいと思います。

小野文子さん  
蔵新田・18歳  
42・6・10生まれ

## 古き良き物を大切に

私の住んでいる旭川市は、寒暖の差が激しく、冬は氷点下38度にもなる所です。そんな寒い朝は車のエンジンも止まってしまふほどです。秋田市を少し大きくしたような所で、中心より車で15分位の所はもう東由利を思わせる田園風景が広がり、今ごろは刈り取った稲束がハサに干されて、乾燥した香りが遠き日の古里を思い出させます。



⑬

故郷の良さが、故郷を離れてみてわかり、今は、昔農家で使った農具や、古タンス、火針などを集め部屋に飾り、故郷を懐しんでおります。これらに囲まれていると懐しいばかりではなく、心が安らぎますし、家に来られるお客様には、めずらしいと喜んでいただいております。

新しいものが次々と出てくる世



池 孝子さん (旧姓遠藤)  
(小倉出身・38歳)

の中ですが、古い物には飽きさせない良さがあり、私の部屋の中もすべて民芸風にしてあります。昔、いろいろばたで針仕事をしていた祖母は、小さなはぎれももったいないと大切にし、何時間もかけて縫い物をしておりました。私も古い服などをリフォームしておりますが、新しい物が出き上った時は、心が豊かになったような思いです。また私は、昔、野良着にしていた、古いモンペ、藍染地、カスリ、縞地などを集めて一つの模様にする・写真中うしろが作品)をして近所の奥様方との交流の場としております。これからも古き良き物を大切にして行きたいと思っています。

(お住い)北海道旭川市西神楽3の5 道住81R2-22

元気ですか  
保健婦です

⑭

急に肌寒くなり、季節の変わり目をお感ぜなく感じさせられるこのごろです。  
さて、検診事業もようやく残すところ乳がん検診だけとなり、今度は、これまでやった各種検診結果の取りまとめに追われることになりそうです。毎年やってくる検診一各会場で様々な人と出会い、様々な対応をしていく中で、同じ検診を受けるにも、ずいぶん違った意識で参加されている方がいることを感じさせられます。中でも苦笑させられるのは、今回来なければ後でまた通知が来るからしかたなく……という人、保健婦の顔を見る

検診 あなたは異常ありませんでしたか

とお酒やタバコを減らすように言われると決めつけて来る人など、あまり好感を持たれていないとは言えそうもありません。  
ともあれ、本来、検診は自分の健康を自分で守るための手段であり誰のためでもないこと、そして判定された検診結果について素直に日常生活を見直して見るとともに、精密検診が必要な場合は早目に受診することが、検診の最大の目的であることを忘れてはなりません。  
人は誰でも身体の異常を指摘されることはいやなものですが。しかし、それを放っておくことで身体がむしばみ、生死にかかわるとしたらどうでしょう。病気は、早く発見すれば早く治ることを十分認識し、検診の結果をむやみに心配することなく、また、素人判断もせず、専門家の意見に忠実に耳を傾けて欲しいものです。(保健婦・小松)

## 情報コーナー

### ハカリの定期検査

3年に1回のハカリの定期検査が次の日程で行われます。取り引きや証明などに使用しているハカリは必ず受検してください。

期 日 10月21日(月)

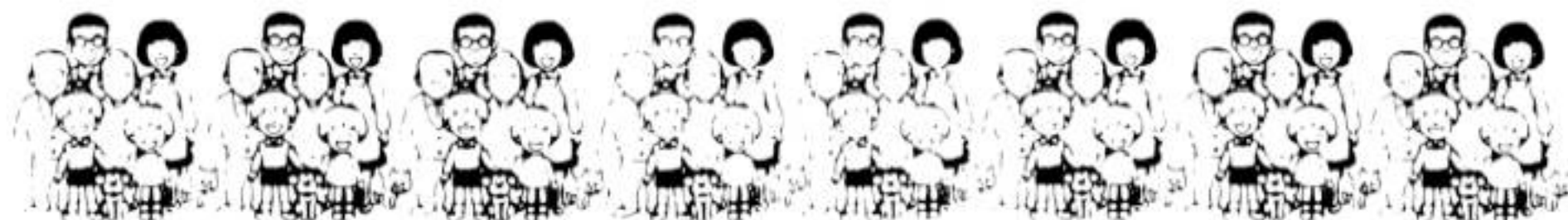
時 間 10時30分～15時  
場 所 役場東側車庫

なお、検査に合格し、合格マークのついたものでなければ、取り引きや証明には使用できません。これに違反した場合は、5万円以下の罰金に処せられます。



# さわやか 君

西村 宗



福田 末 蔵さん

明治36年8月25日生・82歳

キミヨさん

明治38年7月25日生・80歳

下通・結婚歴60年

金婚さん  
いっしょに

ことぶき大学には欠かさず出かけるという社交的な末蔵さんは、民謡が得意で、老人クラブの芸能部に所属、その美声には好評があります。一昨年まで実に60年もの間炭焼きをしてきたといい、82歳とは思えない元氣な身体が、現在のこの採りや魚釣りに精を出させています。一方、キミヨさんは、数年前のケガ以来あまり無理をしないようにしているということですが、食欲も旺盛で、毎食とるごはんは2杯とか。末蔵さんの、くよくよしない明るい性格がキミヨさんを支え、2人の長寿を築き上げているように思われました。

## \*ありがとう

●蔵新田出身の伊東実さん(本莊市)から自作絵画「北の湖の人々」(県展出品作品)と書一幅が大蔵館に  
●東由利中学校生徒会から、空ビン回収収益金の一部として金3万

円が町社会福祉協議会に  
●遠藤賢夫さん(宿)から香典返しに替え金一封が町社会福祉協議会に、それぞれ寄贈されました。ありがとうございます。  
なお、広報9月号「ありがとう」中、小野正右門さんは、猪股正右門さんの誤りでした。おわびして訂正します。

## 今月の催し

- 6日・高齢者交通安全ゲートボール大会(台山グラウンド)
- 12日・妊婦健康相談(有鄰館)
- 16日・畜産広場竣工式並びに畜魂碑除幕式
- 16日・3種混合ワクチン(有鄰館)
- 18日・青少年劇場・ミニコンサート(東由利中体育館)
- 21日・ハカリの検査(役場車庫)
- 22日・4か月クリニック(保健所)
- 23日・新入学児童身体検査(有鄰館)
- 25日・特設人権相談(役場)
- 25日・乳児検診(有鄰館)
- 27日・教育委員会(予定)
- 30日・リハビリ学級(朋楽荘)
- 31日・乳がん検診(住吉会館)

「いじめ相談電話・ポスト」開設

「いじめ」問題でお悩みの方、お気軽にご利用ください。

いじめ相談電話

22・0516

いじめ相談ポスト

015 本莊市出戸町字御門

秋田地方法務局本莊支局宛

取扱時間

月・金 8時30分～14時30分

土 8時30分～12時

特設人権相談所を開設

期日 10月25日(金)

時間 10時～15時

場所 役場

相談内容 土地建物、登記、親子、夫婦、扶養、相続、戸籍、地代、家賃等供託、人権擁護、いじめなどに関する問題

人権擁護委員3名、法務局職員1名が相談にあたります。

危険物取扱者試験

受験者講習会

期日 丙種11月8～9日

乙種11月28～29日

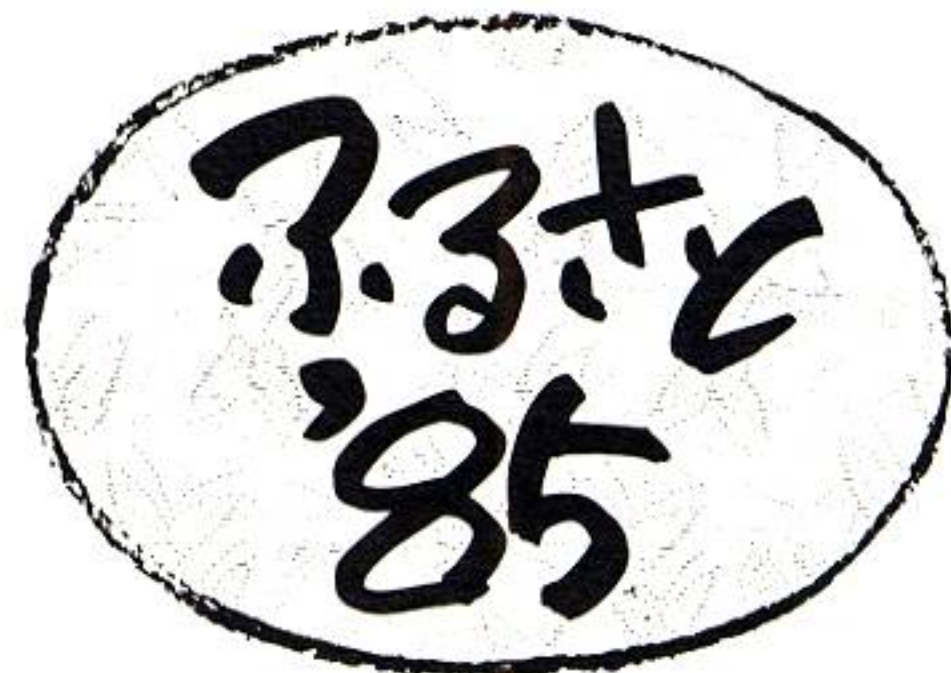
場所 秋田市文化会館

受付は10月14日から19日まで、県庁消防防災課内秋田県危険物安全協会で行います。試験日は61年1月8日です。詳しくは東由利分署へ。





# 東由利の今昔物語



## 郷土の野草

ダイモンジソウ

(ユキノシタ科)

溪流の岩肌によく見られる草で「ナベコシ」「ナベコワシ」「イワブキ」ともいわれます。和名は白い花の形が漢字の「大」という字に似ていることから名づけられたもので、「ナベコシ」は手前の鍋を越してこれをたべたとか、又「ナベコワシ」は、あまりおいしいので鍋をガリガリはだけてこわ



してしまつたのでこのようにいわれるといわれています。アクがないので汁の実、あえもの、天ぷらにします。駆風・整腸・鎮咳などの効用があります。(小松忠正)

## 昔も今も楽しい、遠足、 現在はスクールバスで町外にも



秋は遠足のシーズン。

遠足は学校の楽しい行事として、みなさん思い出を持っていることと思います。写真(上)は、昭和7年10月に撮影(小松忠亮さん・館西)したもので、旧玉来小学校の4年生が、山崎と善徳の境付近(ハチゼン太平山)に遠足したときのものです。

現在は、交通手段が発達したこともあって、スクールバスで町外にも遠足に出かけるなど、昔5里から10里も歩いたころのイメージとは違ったものになっているようです。

## 町の二統計 9月 (8/1~8/31)

|                                    |               |
|------------------------------------|---------------|
| ●人口 ( ) 内は前月と比較                    | ( ) 内は1月からの累計 |
| ・男 3,041人 (△3)                     | ●出生 1人 (45)   |
| ・女 3,119人 (△3)                     | ●死亡 7人 (37)   |
| ・計 6,160人 (△6)                     | ●結婚 1組 (12)   |
| ●世帯数 1,422世帯 (0)                   | ●離婚 0組 (3)    |
| ●ゴミ処理量..... 43 t (302)             |               |
| ●火災発生件数..... 2 件 (3)               |               |
| ●救急車出動回数..... 9 件 (61)             |               |
| ●交通事故..... 1 件 (5)                 |               |
| ●交通死亡事故「0」継続日数..... 1,902日         |               |
| ●総合開発センター「有隣館」利用者数 1,440人 (12,431) |               |
| ●老人いこいの家「朋楽荘」利用者数 717人 (3,858)     |               |

## 戸籍の窓口

(8/21~9/20届出・敬称略)

うぶ声



おくやみ



結婚



高橋 恵(男) 正・長女(五海保)  
遠藤 賢蔵(88 ナラミ・夫) 宿  
佐藤 治郎(58 キヤ・夫) 黒淵  
宮野 キミ(82 源郎・母) 横小路  
佐藤 健三郎(66 ナツヨ・夫) 下小路  
小野 長松(38 栄子・夫) 錦新田  
小野 勇作(91 勇雄・父) 高屋

畠山 成春 上通  
千葉さと子 岩 館  
佐藤 貴志 八日町  
小角 綾子 青森県

町民の声を町政に!

町長の面会日今月は19日